教科名	地理歴史	科目	世界史選択（進学）	単位	4

１．教科書および副教材・参考書

教科書　：『詳説世界史Ｂ』（山川出版社）

資料集　：『最新世界史図説タペストリー』（帝国書院）

問題集　：『世界史Ｂマスター問題集』（山川出版社）

参考書　：『世界史Ｂ用語集』（山川出版社）

２．授業の目標および内容

世界史選択では、ローマ帝国分裂後の西洋史について扱います。世界をとりまく環境は刻々と変化をしています。現在でも世界の至るところで内乱を含めた戦争がおこり、戦争を介して新たな国家（政権）が誕生しています。このように国家誕生の歴史は、戦争の歴史と言っても過言ではありません。中世から近代にかけては、このように生と死をかけた人々の努力を経て、民主的な近代国家が誕生していきました。さまざまな過去の人々の努力により、自由・平等を基礎とした民主主義が形成され、現代世界の基礎が確立されたことを意識して下さい。そして、世界の諸地域には、さまざまな言語・生活習慣・宗教・文化などが数え切れないほど存在しています。すべてを理解することは困難ですが、それぞれの国家のあらましを理解するとともに、将来の日本を背負って立つ国際人としての資質を養い、異文化を寛容に受け入れる態度や姿勢を育むことで、人権的な偏見を無くし、国際協調の精神を持つための準備段階を整えることが授業の目標の一つです。

３．試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次　5 月	二次　7 月	一次　10 月	二次　12 月	
学力試験	第 1 回　6 月		第 2 回　9 月		

内容・難易度について

①　定期試験：100 点満点で出題

教科書のページではかなりの広範囲になります。

レベルも基礎から応用まで多岐にわたります。

②　学力試験：100 点満点で出題

入試を意識した問題を実施します。

４．課題・補習について

適宜、必要に応じて行います。

５．評価の視点

定期テストの点数を基本に、平常点（提出物、小テストの結果、課題レポート、プレゼンテーション、学力テストの結果、授業態度など）を含め、総合的に評価点を算出します。

授業計画

学期	単　　元	学　習　内　容	備　考
1	近世西洋史 近代西洋史	第8章近世ヨーロッパ世界の形成 ①ヨーロッパ世界の拡大 ②ルネサンス ③宗教改革 ④ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成 第9章近世ヨーロッパ世界の展開 ①重商主義と啓蒙専制主義 ②ヨーロッパ諸国の海外進出 ③１７～１８世紀のヨーロッパ文化と社会 第10章近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 ①産業革命 ②アメリカ独立戦争 ③フランス革命とナポレオン 第11章欧米における近代国民国家の発展 ①ウィーン体制の成立 ②ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 ③南北アメリカの発展 ④１９世紀欧米の文化	ＩＣＴを活用し、一方的な講義ではなく、双方向的な授業にする。
2	基礎学力試験対策演習 現代西洋史 戦後史	日大基礎学力テスト演習 第13章帝国主義とアジアの民族運動 ①帝国主義と列強の展開 ②世界分割と列強対立 第14章二つの世界大戦 ①第一次世界大戦とロシア革命 ②ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ③世界恐慌とファシズム世界の侵略 ④第二次世界大戦 第１５章冷戦と第三世界の独立 第１６章現在の世界	基礎学力テスト対策では範囲の後ろから演習する。